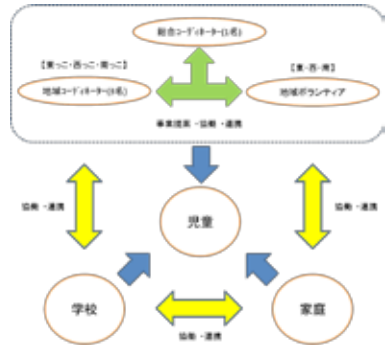


地域の人との交流・体験を通して、思いやり・協働し合う子供を育てよう

徳島県板野町	● 活動名	● 関係する学校名
	放課後子供教室 東っこ	板野町立板野東小学校

開始年度	平成 19 年度	学級数	12 学級	生徒数	327 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所)	連携なし	● 子供の参加人数	20 人
統一的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：図書室・家庭科室・体育館・講堂・町民センター・児童館・公会堂
ボランティアの数	登録人数 6 人	属性	地域住民	学習活動の有無	無
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 板野町教育委員会 ☎ 088-672-0136

● 活動の概要・経緯 「地域の子供たちは地域で育てる」という目的で、平成 19 年度に放課後子供教室を開設した。現在、町内には 3 つの教室があり、それぞれの学区の小学校の空き教室において活動している。東っこでは、毎週木曜日と毎月 1 回水・土・日曜日に活動を実施している。教室の運営方法については、毎月 1 回打合せをおこない、コーディネーターや推進員が相談し、各開催日のスケジュールを決め、募集チラシを作成し、多くの子供たちが参加できるように各小学校に配布している。教育活動サポーター・各地域ボランティアとともに、放課後の有意義な時間を利用し、地域住民とのふれあいを重視した教室運営を行っている。

放課後子供教室

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- スポーツ活動では、ドッジビー、ソフトバレーボール、長縄跳びなど、集団で取り組める活動を取り入れている。
- 英語やお話し会、工作・手芸、パステルアート、クッキング等の教室を実施し、子供たちのニーズに応えられるようにしている。
- 長期休業日中の体験教室では、地域の伝統産業の一つである「藍染め体験」を実施した。板野町内にある藍染工房の協力を得て、藍染めの歴史に添った古代の染物工法を子供と保護者がいっしょに学んだ。生葉を摘み取る行程、染料の抽出、抽出された色水から、各自持ち込んだ衣服を染めるといった藍染めの一連の工程を学ぶ貴重な体験となった。

【実施にあたっての工夫】

子供や保護者からの希望を聞き、活動が偏らないよう工夫している。また、話を聞くときの姿勢などがきちんとできるように指導を行っている。

徳島県の伝統工芸である藍染めの青い色は「JAPAN BLUE」と呼ばれ、世界に知られている日本を代表する色であることや藍についての考え方や歴史を学ぶことにより、地域の歴史にもふれることができるようにしている。

本物の藍の葉を観察し手に取り、五感で学ぶ藍染めを遊び感覚から始まり、製品の工程を学ぶことで、一つの製品が人の手によってできる大変さを自分の力でやり遂げることで、物を大切にすることの大事さを学び、人間形成を促すことに繋げている。

● 事業を実施しての効果・成果

- 教室に通う子供たちが、多くの地域の人々の参画を得て、地域の人と幅広く交流を行うことにより、人と接する際の人を敬うことの大切さを学ぶことができた。
- 地域の産業や文化を見直すことで、地産地消の大切さに触れることができ、地域の伝統産業や文化への興味・関心が高まった。
- 地域の人にとっては、放課後子供教室が自分たちにできることを子供たちに教えることのできる場となっており、そのことが地域の人々の生きがいになっている。それが、子供たちにとって安心で安全な居場所や健全育成につながっている。



藍染め体験教室



藍染め体験教室

ポイント

「JAPAN BLUE」である藍染めを遊びから始め、深いところまで学び続ける取組は非常に参考になりました。放課後子供教室が、地域と子供たちがまさに繋がり合う場になっていると感じます。